

第 29 恵那市都市計画審議会 会議録

日時：令和 3 年 8 月 3 日（水） 14:00 ～ 15:56

場所：共同福祉会館 2 階研修室

-
1. 開 会
 2. 委員の任命
 3. 市長あいさつ
 4. 会議の成立
 5. 会長あいさつ
 6. 議事録署名者の指名
 7. 議題
 - ・ 恵那市都市計画マスタープランの改訂について
 8. その他
 9. 閉 会
-

公開または非公開の別 公開

出席者

小坂喬峰市長、磯部友彦会長、阿部伸一郎副会長、和仁誠委員、小出寿勝委員、
西尾努委員、千藤安雄委員、町野道明委員、棚瀬秀樹委員

欠席者

小板宏正委員、猿渡南江委員、中嶋元則委員、坪井弥栄子委員

傍聴者 0 名

1. 開会

■事務局（進行・小木曾課長） 皆様こんにちは。定刻となりましたので、これより第 29 回恵那市都市計画審議会を開催いたします。私は本日、司会進行を務めます都市住宅課長の小木曾と申します。よろしくお願いします。

会議を始めます前に、本日の資料の確認をお願いします。本日お配りしている資料は、レジュメ、委員名簿、恵那市都市計画マスタープラン計画書（案）、恵那市都市計画マスタープランの改訂の 4 点でございます。お手元にありますでしょうか。

なお、本日委員の猿渡南江委員、坪井弥栄子委員、中嶋元則委員におかれましては事前に欠席の報告をいただいておりますのでここに報告します。

会議の開催に先立ちまして、この協議会は、会議の公開とさせていただきます。よって、会場には傍聴席を用意しております。また、会議の要旨を恵那市のウェブサイトで公開いたしますので御承知おきをお願いいたします。

2. 委員の任命

■事務局（進行） 委員の任命に移ります。委員の交代がありました。地域自治区の委員の交代によりまして、新たに和仁誠様に委員を任命いたします。本来ならば任命書を直接お渡しすべきところですが、新型コロナウイルス対策としまして、既に机上に任命書をお配りさせていただいております。これをもって任命書の交付とさせていただきますので御承知をお願いします。なお、任期でございますが、前委員の残任期間の令和 4 年 3 月 31 日まで、今年度中となります。よろしくお願いします。

3. 市長あいさつ

■事務局（進行） 続きまして、市長より御挨拶申し上げます。

■市長 皆さんこんにちは。本日は大変お暑い中こうしてお集まりいただき、第 29 回目の都市計画審議会、ありがとうございます。どうかよろしくお願いします。

関係ないですがせっかくですから御紹介申し上げます。私、先ほど阿部副会長と話しておりました。ポーランドのカヌーチームのお話です。何年か前から笠置峡がボート、カヌーにとって大変すばらしい練習環境だということに、恵那高ボート部の OB でもある阿部副会長が気づかれて、誘致に動かれて、オリンピックは残念ながら無観客となりましたが、オリンピックの中で、ポーランド・カヌーチームがこの地に来て事前キャンプを張ってくださいました。2 週間、恵那市でトレーニングをされて、つい先週東京のオリンピックに向かわれ、昨日からいよいよ本番のレースが始まりました。昨日も今日も日本語での放送はありませんので、皆さんはライブ中継をインターネットで観ていますが、無事にメダルを獲得されたということで、大変に喜んでいただけたと思います。改めて感謝申し上げます。恵那市にとっても大変いい経験をさせていただいたと思います。改めて感謝申し上げます。

今日の都市計画審議会について少しだけ申し上げます。過去、恵那市を巡る、もしくは

恵那市周辺で起きたいろいろなインパクトが歴史上あります。古くは、例えば中山道という道路ができ、それが人や物の流れを作ったと思いますし、近いところではJR中央線、国鉄といったものもできました。そして中央道が通ったことも大きなインパクトです。また、国道19号がどんどん広がっていますが、バイパスができたこともこの地域には大きな変化となったと思います。また、基盤整備でなければ、大井ダムができたのも大正の時代ですが大変大きな投資が行われたということで、過去には社会基盤を含めて非常に大きな投資が行われています。その都度この地域に大きな影響を及ぼしたと私自身は考えています。ただ、今回の社会資本への投資は、それをはるかに上回る大きなインパクトがあると思っています。御存じのように、リニア中央新幹線が通ることで、それに合わせて瑞浪恵那道路が整備され、北側には新丸山ダムとそれに伴う国道418号が整備されつつあります。こうした大きな投資が行われる中で、私たちは計画的にこのまちづくりを進める必要がある。都市計画の重要性が今まさに認識されています。そのマスタープランの検討が今日の会議で行なっていただく主な内容です。リニアまちづくりのための基盤整備のいろいろな整備すべき内容を盛り込みましたし、総合計画によるいろいろな要素も、今回の計画の中に盛り込みました。ぜひこうした恵那市の将来の大切な青写真となるこのマスタープランに、多くの皆様に活発な御意見をいただき、すばらしい未来のまちづくりにつなげていきたいと思っています。活発な御意見を賜りますように重ねてお願い申し上げ、冒頭の私からの挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

■事務局（進行） ありがとうございます。市長はこの後、他の公務がございますので、ここで退席をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

〔 市長退席 〕

4. 会議の成立

■事務局（進行） 続きまして 本日の会議の成立について報告いたします。恵那市都市計画審議会条例第5条第2項の規定により、過半数である7名の委員が出席されておりますので、本審議会が成立したことをここに御報告申し上げます。

5. 会長あいさつ

■事務局（進行） ここで、当審議会会長の磯部会長からごあいさつをいただきたいと思います。会長よろしくお願いいたします。

■会長 会長を務めております磯部でございます。よろしくお願いいたします。

今市長から長期的な話題をされましたが、私の方はもう少し身近な関係話をさせていただきます。やはりコロナの関係で常にいろいろな制約もありますし心配事もございます。例えば医療の問題も、普段なかなか皆さん病気にかかりたくないからあまり気にしてないかもしれませんが、やっぱり医療のひっ迫状態になると、どれだけの医療設備が必要なのか、量、質、場所、これを普段から考えておかないといざという場合に間に合わなくなります。今日のニュースを見ますと、熱海の土砂、1カ月前の、あれも、誰が悪いのか非常

に悩ましいことですし、じゃあ恵那でああいうことが起きないと言われると、いろいろと心配があります。まだ知らない場所で何かあるんじゃないかと。普段のそういったいろいろな市民生活を守るルールをきちんとやっていかないといけないと思います。

いずれにしても、今日の案件はマスタープランですから、そういった日々の生活のことも考えながら、それらも両面で考えていただきたいと思います。よろしくお願いします。

■事務局（進行） ありがとうございます。以後の進行につきましては、恵那市都市計画審議会条例第4条第2項の規定により会長に議長を務めていただくことになっておりますので、磯部会長、議事進行をお願いいたします。

6. 議事録署名者の指名

■会長 議事に入る前に議事録署名者を指名したいと思います。

議事録署名者につきましては、慣例により2号委員をお願いしております。今回は西尾努委員、千藤安雄委員にお願いします。

7. 議題

・恵那市都市計画マスタープランの改訂について

■会長 それでは議題の説明に移ります。「恵那市都市計画マスタープランの改訂について」事務局の説明を求めます。

〔事務局から資料に基づき説明〕

■会長 ただいま事務局から「恵那市都市計画マスタープランの改訂について」説明がありました。これについて皆様の御意見をお伺いしたいと思います。

■阿部副会長 これだけの資料があつて、例えば61ページ、我々恵那をよく知っていますが、この中で、例えば紫の線がどこかなんていうことは見ても分からない。どこかなと思っているうちに話がどんどん進んでいってしまうので、肝心なものは、パワーポイントで大きく映すとかしてやらないと、私は理解できない。この地図の大きさの中でこの紫の丸がどこに来ているのかとか、市役所の地下の紫がどこだとか、右の方の赤がどこかということとは。総合庁舎の周りということは分かりますけど、これじゃあいくらなんでも分かりにくい。

■会長 都市計画マスタープランと基本構想の成果物の成果物も出るし、都市計画とのセットですけど、今ある道路、今道路が実際にあるものと、都市計画道路というもので、都市決定して将来道路になる予定の道路。今道路じゃないけど。そういうのがあつて、それにさらに手を加えようという話ですよね。新たに。それを分かるようにしておかないと、多分、いっぱい線が描いてあるけどこんな線なんかどこにあるのか、となりかねない。だからそれで余計に分かりにくいことになっている。それを踏まえた整理の仕方をしていただけるといい。

■千藤委員 関連して、マスタープランとは関係ないことだけど。県の承認を得てからだけど。今阿部副会長が言われたみたいに、恵那市も都市計画を順番にやってきて、合併の

ときから 60 年も経っているような都市計画道路もあるし、用途そのままありますので、今日市長の話にもあったように、リニアという大規模なまちづくりをやろうというのがあって、今度スマートインターもできるので、用途かけたまま山の上で、用途がかけてあるためにかえって事業が図れないという、恵那市には特にそういうところがある。このマスタープランはマスタープランですごい事業がいろいろあるので、阿部副会長が言われたみたいに、スマートインターができるから、それから岡瀬沢の土地利用が図れるので、ぜひ、これを講じておいてすぐ新しい都市計画道路の方向を具体的に示して、都市間道路も中津川につながらないといけない。なので、その辺のところをフィールドにして、どう道路ネットを作るかということを根本的に考え直してもらいたいし、それから、土地利用についても、ここがこうしたいというのを、将来のことを考えて用途をしっかりとつけて、整然としたまちを作るのが大切なことです。用途を外すところは外す、作るところは新しい時代に合った都市計画をぜひ進めてもらいたい。要望です。

■事務局 恵那市の都市計画道路の整備率は 40 数%で半分にはっていない。今後もできないだろうというのものもあるし、新たに、先ほどからお話ししている恵那中津間の都市間道路も考える。新たに道路も作らなければいけないということもあるので、今回の改訂が終わったら、廃止するもの、作っていくもの、千藤委員も言われましたが、用途の付け替えも検討していきたいと思います。

■会長 先回の審議会でもありましたが、今回マスタープランの全面改定ではなく一部改定ということ。次は全面改定が待っている。そういう認識は皆さん分かっている。ですからそのときに話し合いましょうという意味合いです。いろいろな課題があると思います。ほかにはいかがですか。

■町野委員 55 ページ、旭ヶ丘長岡地区の低層住宅ゾーン。今ちょうど寺平的ヶ屋敷線の付近にマンションなどができている。そういう流れなので。ただ、この地域が非常に病院とか福祉の地区に近い地域でありますので、そういう公共的な施設のある地域に商業施設などもう少し何か絡めることができないか。

■事務局 旭ヶ丘長岡地区は、検討していく中で、全ての地区の用途を外すことは考えていませんが、寺平的ヶ屋敷線について、現在低層の 1 が付いていて、コンビニも建てられない状況です。これを本当に変えたらいいのかどうか、そこまでは煮詰まっていませんが、検討の材料として、用途の設定自体が本当に正しいのかどうか、そういったものを皆様にも御検討いただき、当然こちらの案を出すのが先ではありますが、それも含めて検討していく必要があると思いますので、検討の一つの材料として今回記載しています。

■町野委員 寺平的ヶ屋敷線の踏み切りの車の台数はチェックしていますか。交通量調査から、北側の開発などは考えていますか。

■事務局 交通量は 5 年に 1 回国が交通センサスはやっています。また、改良したときには交通量調査を行いました。南北街道踏切を通過して神の木橋を真直ぐ行く人と、南北踏切を渡る人で、7:3 ぐらいの割合という結果でした。センサスデータもありますが、市としては駅前の飽和状態はかなり問題になっています。将来的には寺平的ヶ屋敷線も踏まえ

て、駅北側ということも一つの対策としてはあるのかなと思っていますが、交通状況を見て検討します。もう一つは、野尻野畑。駅へ出るときに、どうしても中央線と明知鉄道の間をくぐってこないと出て来られないというのがあるので、そこは課題として認識しています。

■西尾委員 要望ですが、駅北の開発について、ぜひ次の計画の中にはこの辺をしっかりと、すっきりした状態のものを上げてもらえると有り難いですけど。

■会長 要望ということで。今回、恵那市リニアまちづくり基盤整備計画で議論した内容をこの都市計画マスタープランに入れ込んだ。もう一つは恵那市総合計画を都市計画マスタープランに入れたということが大きな議題ですが、この辺がうまく収まっているかどうかということです。その辺はよろしいですか。

〔 各委員 うなずく 〕

■会長 ではそれを確認して入れるということと、あとはプラスで、御意見だと、一部改訂ですから、次の全面改訂のときに、いろいろな課題をどううまく入れ込むのか。そのときに、不自然でなければ用途地域の見直しというのは当たり前のことですけど、まだ都市計画道路の見直しがあり、都市計画道路を、決めるだけではなく、実現してないのならもう要らないのではないかという発想もありますから、じゃあそこをまた適正にしていこうということもあるでしょうし。いろいろ、作るばかりでなく見直しというはどうでしょうという御意見もありました。

あといかがでしょうか。

あとは、総合計画と絡んで SDGs との関係で、94 ページに見出しだけ載っています。そこはまた、見出しだけでもいいですけど、具体的に、総合計画の中でもうたわれていくと思いますけど、17 の項目のそれぞれが恵那市とどういう課題でどういうふうにしたらいいいのかという話でまたしっかりやってください。特に、SDGs というと、中には海の話もあるんです。恵那市に海はないみたいな話になるのでしょうか。山と海はつながっているという話もありましたから。恵那市で海のことを無視するわけではないという話もあるのかなと。

■棚橋委員 今回、リニアまちづくりの観点をマスタープランの中にしっかりと位置付けるということでお話をいただきました。皆さんも御承知かと思いますが、リニアで岐阜県駅ができたときに、岐阜県駅からの二次交通、そこからどう移動していくかというのが非常に大きな課題だったり、これからこの地域が発展していくために必要である。この一つが、今回しっかりと位置付けていただいた東濃東部都市間連絡道路です。もう一つは、道路網だけではなくて、公共交通機関もしっかりとしたアクセスを向上していく必要があるということで、JR 恵那駅周辺や武並駅周辺にも着眼していただいて、駅を中心に、地区計画も含めた検討を進めていくということを示されたことは、非常に大きな一歩だと思っています。特に先ほど来先生方からお話がありましたように、恵那駅北側をこれからどう開発していくのかとか、恵那駅南側の再開発も含めて考えると、さっき言っていたことですが、行政だけでは決してできないんですよね。例えば岐阜県内で言えば、最近行われた多

治見駅だったり、過去、高山駅や岐阜駅周辺も再開発をしています。これらは地域の方々の御協力による区画整理事業と連動したり、そんな取り扱いが必要不可欠な部分でもあるんです。そういうことを考えると、マスタープランや都市計画の中で、市がこういう構想に向かっていきたいと思います。打ち出すことによって、地域の方々の認識度が上がって、それらを核にした開発を誘導していこうという機運が高まれば、皆さんが先ほどおっしゃったような駅の北側や南側の駅前広場の改築や、極端なことを言うと、恵那駅の橋上駅舎化だったり、そんなようなところに将来的には結び付けていくことが可能になってくるんじゃないかと思っています。そういう意味から言うと、マスタープランの中に公共交通機関や交通網をしっかりと位置付けしていただいたというのは、まさに一步ということで、先ほど先生方から話がありましたように、次回全面改定の折にはもう少し具体的なものが記載されてくるとまた先へ進めるのではないかと思います。

県としても、特に、私どもは道路管理者でもあるので、道路網を一度勉強しようということで、現在県の土木事務所と、恵那市、中津川市の建設関係の方々と、この辺りの道路網を将来的にどう考えるかの勉強会を始めるようにしている。それらのルールも活用していただきながら、道路網や公共交通網についても、皆さんからいろいろな御意見をいただきながら、一步でも先へ進められればいいと思います。

■和仁委員 長島地域自治区運営協議会の方で、まちづくり検討委員会というのを去年立ち上げました。5月に自治会加入世帯に対してアンケートを50項目ぐらい、自由意見で、多くの方から意見が出てきています。まだ今意見を整理中です。整理したものは市へお伝えして、まちの方で対応するものはそういった形で。ただ、建設的な意見もあれば、そうでないものもありますけど、そういったことも含めて今検討しています。

■会長 ぜひ、まさに担い手というのはそういう意味合いですので、よろしくお願いします。

都市計画では、どうしても、古いまちを壊して新しいまちをつくるみたいなイメージが強いんですよ。そればかりではない。いかに生活環境を守っていくかということも大事です。だから地域の方の御意見がすごく大事だと思います。

ほかにいかがですか。

なければ、一字一句は確認できませんけど、新しいマスタープランの組み立てによって、これをこれから県との調整とかパブリックコメントに諮っていきたいということについての御承認をいただきたいと思います。これでよろしいでしょうか。

〔 「はい」の発声あり 〕

■会長 ありがとうございます。承認をいただきましたので、進めていただければと思います。

8. その他

■会長 それでは今日の議題は終了させていただきます。その他、事務局から何かありますか。

■事務局 特にありません。

■会長 では、事務局に進行をお返しします。

9. 閉 会

■事務局（進行） 磯部会長、また、委員の皆様、本日は貴重なご意見ありがとうございました。今後の参考にさせていただきたいと思います。

最後に閉会の挨拶を阿部副会長、お願いします。

■阿部副会長 慎重審議お疲れさまでした。冒頭に市長が、将来的な大きな話をしてくださいました。会社経営もそうだと思いますが、目先の、企業経営だと、明日、来月の資金繰り、それと、一方で、やはりある程度長期の部分。その 2 つの目がうまく重ならないと物事がうまくいかない。理想ばかり追っていてもどこかでつまずきがあるかと思います。目先ばかりでは本当の意味でのきちんとした筋が見えない。ですからその辺を、市長の冒頭の言葉が象徴しているのではないかと思います。この委員会も、特にこういったマスタープランが、長期であり、目先のことも考えないといけない。そこをうまくミックスして将来の恵那の発展を築く会にしていけたらと思います。今日はありがとうございました。

〔 閉 会 〕